

県連通信

□■□■第49号■□■□

発行：青森県生活協同組合連合会

住所：〒038-0012

青森県青森市柳川 2 丁目 4-22

連絡先：Tel：017-766-1521

Fax：017-766-3136

速報版 第30回生協大会開催(11/18) <新年号で詳細報告予定>

11月18日(火)、青森市リンクステーションホール(文化会館)で第30回青森県生協大会を開催しました。記念講演の講師には天笠啓祐氏をお迎えし、食の安全についてお話していただきました。

<記念講演中の「天笠啓祐氏」>



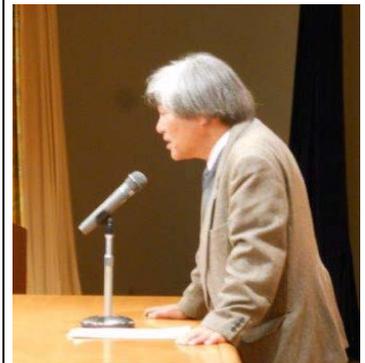
<講演に聞き入る参加者>



<大会成功に尽力のスタッフ>



<小笠原運営委員長>



<平野県生協連会長>



<ロビーの販売風景>



<特賞ゲット
委員長より贈呈>



即売品のお勧め



<上) NPT 参加者の 2 人
須々田さんと蛭名さん
(右)、下は被爆体験報告
の義之(ぎし)さん>



<各生協の取組の紹介>

☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆

県生協連も加入している青森県高齢者運動連絡会主催の「第16回青森県高齢者大会」が300名を超す参加者で盛大に開催されました。講師は元NHKアナウンサー古屋和雄氏が「不安大国日本とわたしたちの人生哲学」と題して講演しました。

アナウンサー歴41年のNHK時代の仕事との向き合い方や苦勞話しを披露することから始まりました。固有名詞が使えずに苦勞したこと（ポリバケツ、セロテープ、エレクトーン、テトラポット等は固有名詞なので使わない苦勞）、出発地となった福井時代の話は会場中が笑いに包まれました。しかし核心の話しに移ると、今の日本社会の危惧することを事例をあげ、特に高齢者への思いやりについてはなっていない、日本全体が「準備社会」（小学校では中学受験、高校では大学受験、大学時代は就職準備、最後は終活の準備等）となっている、また失敗できない社会（頑張らないと下に落とされる）、余裕が持てずにいることが問題ではないかと提起されました。最後に受けた質問ではジャーナリストの立ち位置について問われ、国を監視する役目を果たさないといけない、「メディア・リテラシー」という言葉を使い、真偽を見抜く

目を養わないといけない、とアドバイスし

また、2部の分科会があり平和の問題、原発の問題、悪徳業者の問題などの分科会に分かれて学習講座が行われました。



〈講演の古屋氏と満員の参加者〉

☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆ ☆☆

・11月21日（金）**コープ共済3生協同キャンペーンの総括会**が行われました。青森県庁・県民生協、コープあおもりの3生協（各店舗）は青森市「アラスカ」で加入目標達成の店舗、個人、ディスプレイ各賞の表彰式があわせて行われました。県連平野会長は店舗に来ていただいて、そこから共済加入へつなげることの大事さをあいさつで述べました。

・最後のまとめで県連小池専務が組合員さんとの信頼関係を築き上げていくこと、店舗職員のチームワークを強めることは大切なことと総括会で述べてお開きになりました。

- 年間目標達成賞 第一位：和徳店 第二位：八重田店
- ディスプレイ賞 第一位（同点2店） つくだ店、西弘店
- 個人賞 第一位：西弘店；古川富美子さん
第二位：つくだ店；大水敏子さん、
同 第二位：平賀店；古川ちどりさん



〈平野会長と第一位和徳店店長〉

【2014年度年末年始の県連行事・会議の予定】 *印は県生協連主催

| | | |
|----------|------------|-----------------------------------------------------|
| 掲 | 12月 5日（金） | * 第3回県連職域生協部会（十和田市） |
| | 12月 24日（水） | * 第9回組合員活動協議会（コープあおもり本部） |
| | 2015年 | +++ +++++ +++++ +++++ +++++ +++++ +++++ +++++ +++++ |
| 示 | 1月 22日（木） | * 第10回組合員活動協議会（コープあおもり本部） |
| | 1月 30日（金） | * 第4回県連理事会（コープあおもり本部） |
| | 1月 30日～31日 | * 2014年度トップセミナー |
| 版 | 2月 20日（金） | * コープくらしのたすけあいの会第3回幹事会 |
| | 2月 25日（水） | * 第11回組合員活動協議会（コープあおもり本部） |
| | 日程調整中 | * 組合員リーダー研修交流会 |